

広報

あしや

No. 1071

平成23年  
(2011年)

11月1日号  
毎月1日・15日発行

Garden City Ashiya

発行/  
芦屋市役所(広報課)  
TEL. 0797-31-2121/FAX. 0797-38-2152  
〒659-8501兵庫県芦屋市精道町7番6号  
ホームページ  
http://www.city.ashiya.lg.jp/  
メールアドレス  
info@city.ashiya.hyogo.jp



庭園都市芦屋へ



朝日ヶ丘町・イチョウ並木

甲南中学・高校のグラウンドから岩園小学校西側まで続く坂道(市道502号線)には、両側に見事なイチョウ並木が続いています。昭和44年3月に供用開始となったこの道には、当初に街路樹としてイチョウが植えられましたが、その後も何度か追加され、現在の並木坂となりました。紅葉の季節ともなると、この坂道は黄色に染まり、ひととき個性的な道へと変貌します。

—津波から生命を守るために—

11月6日(日)実施  
防災総合訓練  
〈津波想定避難訓練〉

国道43号以南の皆さんは、自主的なご参加を!

今回の訓練は、近い将来の発生が予想されている南海地震等による津波被害を想定し、万が一の際に、住民の皆さん自身が迅速に対応できるように備えるためものです。対象地域の皆さんの、自主的なご参加をお願いします。なお、当日、気象警報等が発表された場合などは、住民の皆さんの安全確保が最優先と判断し、訓練を中止することがあります。ご了承ください。

《防災総合訓練の概要》

当日は、今回の訓練対象地域・国道43号以南の防災行政無線のスピーカーから、サイレンや訓練放送が数回流れます。そのサイレンを合図に、住民の皆さんによる津波想定避難訓練が始まります。

国道43号以南の皆さんは、事前に配付するリーフレット「津波から生命を守るために」の裏面に記載されている「一時避難施設マップ」から一時避難先をそれぞれに選択し、実際に避難行動を行ってください。

- 日時 11月6日(日)午前10時~11時30分
- 会場 国道43号以南全域(※センター会場はありません)

問い合わせ 防災安全課 ☎38-2093

第45回 芦屋市民文化賞

問い合わせ 秘書課 ☎38-2000



芦屋市茶華道協会

芦屋市茶華道協会(代表・小笠原秀道氏)は、昭和26年に創立され、今年で60周年を迎えます。茶道・華道を通じて会員相互の親睦と向上を図るとともに、芦屋の文化と日本文化の発展に貢献してきました。芦屋市民への文化活動としては、毎年各2回ずつ展覧会や講習会を実施されています。とりわけ、青少年育成事業としての礼儀作法等講習会は、日本の学生や日米協会とともに留学生たちへの日本文化の理解啓発に貢献されており、また、和風園やあしや喜楽苑などの老人ホームへの慰問活動としてお花の展示や講習会も行っています。60年という長期間にわたり、茶道と華道の発展に貢献し、青少年の育成普及・振興に尽力され、本市の社会教育および関係団体としても多大な貢献をされてきました。



賀川 浩氏

山芦屋町在住のフリースポーツジャーナリスト。若いころよりサッカーの指導について独自の考えを持ち、後輩に日本代表を生み出しました。神戸フットボールクラブ創設メンバーであり、ワールドカップ・ヨーロッパ選手権・南米選手権など現地取材多数。本市では、芦屋市スポーツ振興審議会委員・スポーツクラブ21芦屋市推進委員会委員・芦屋市文化振興財団理事として、スポーツ並びに文化の振興・発展に寄与し、サンスポ企画時代には、阪神間の市民マラソンブームの先駆けとなった「ユニセフカップ芦屋国際ファンラン」の創設・開催に尽力、「ファンラン」という言葉をランナー仲間にも広めました。同大会は「教育を世界すべての子どもたちに!」をメインテーマに掲げ、ユニセフ(国連児童基金)の活動も支援をし、市民に広く親しまれ、2011年で25回を迎える大会となります。

平成二十三年度第四十五回(の)芦屋市民文化賞は、賀川浩氏・芦屋市茶華道協会に決まりました。十一月三日「文化の日」に、山中市長から表彰させていただきました。この賞は昭和四十二年に制定され、その功績が顕著な方に対し、市民の感謝を込めて表彰するものです。学術・科学・教育などの研究実践や芸術・芸能・体育などの活動を通して市民文化の向上発展に貢献されたかた、また地域社会の発展に尽くされた、その功績が顕著な方に対し、市民の感謝を込めて表彰するものです。

賀川浩氏・芦屋市茶華道協会に贈呈